



夢に向かって

学校教育目標 【郷土に誇りを持ち、未来を拓く心豊かな子どもの育成】



合志市立合志南小学校
学校だより 第19号
令和7年 2月26日
文責 校長 土井昭子

1月は雪が降る日もありましたが、春を思わせるような暖かい日もありました。あっという間に1月は「行って」しまいました。1月に行われた「クラス対抗大なわ大会」(運動委員会主催)は、大変盛り上がりました。練習も頑張り、大会では声を掛け合いリズムよく跳んでいました。周りの応援も素晴らしい「ドンマイ!ドンマイ!」や「1・2・3…」クラスが一つになる!ってこういうことだなあ~と嬉しくなりました。運動委員会のみなさん、計画から進行大変お疲れ様でした。

2月に入り、寒い日が続いています。霜が降りた日は、運動場の土が凍っています。かぜをひいたり、インフルエンザに罹患したり、体調不良が多くなっています。日頃の「栄養・睡眠・運動」に心がけ残りひと月余り、元気に過ごして欲しいと思います。2月も「逃げる」ように過ぎています。1月、2月の学習の様子をお伝えします。

合志南小 HP



4年生「福祉体験学習」



社会福祉協議会の方を講師に、車椅子やアイマスクでの体験をしました。福祉は私たちの身近で、大切なものであることを感じていたようです。

5年生「恵楓園見学」



恵楓園でハンセン病や差別について学習し、事実を知ることや人権を守ることの大切さ痛感しました。

新1年生「一日体験入学」



新1年生約110名を迎えて、体験入学を実施しました。子どもたちは現1年生がはりきってお世話をし、保護者のみなさんは「親の学び講座」で互いに交流しました。

たんぽぽ学級「卒業生を送る会」



手作りいっぱいの「卒業生を送る会」でした。6年生は夢を発表し、みんなでクイズなどを楽しみました。もうすぐ卒業!だと思うと寂しいです。中学校でもがんばって!

6年生「3小(合志小・合志南小・南ヶ丘小)合同人権学習会」



合志小・合志南小・南ヶ丘小の6年生が集って、中学校で互いを大切にしなかまとなるための合同学習会を行いました。「これまでの人権学習」と「これから自分」を一人一人発表し、学校の垣根を越えて、感想や自分の考えなどお返しをしていました。中学校の教頭先生から応援のメッセージがあり、いよいよ中学生と意識も高まったのではないでしょうか。